



石田澄男《喜び》2007年 油彩、キャンバス

GIII-vol.154

CAMK コレクション

静物へのまなざし

2024年2月28日 (水)



5月27日 (月)

開館時間：10：00～20：00

会場：熊本市現代美術館 ギャラリーⅢ

火曜休館 [入場無料]

主催：熊本市現代美術館 [熊本市、公益財団法人 熊本市美術文化振興財団]

〒860-0845 熊本県熊本市中央区上通町2番3号

TEL. 096-278-7500 www.camk.jp

熊本市現代美術館
CONTEMPOARTY ART MUSEUM, KUMAMOTO

熊本市現代美術館のコレクションから、「静物」を扱った作品をご紹介します。

少し注意してほしいのは、これは「静物画」の展覧会ではないということ。

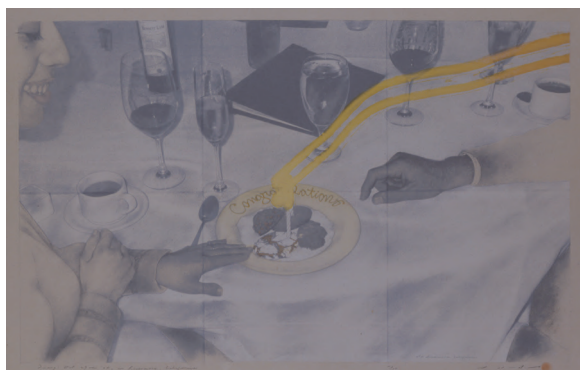
そうではなく「静物をまなざすこと」について、皆さんと考えてみようという目的で作品を選びました。

本年夏、当館では「ガラスの器と静物画—山野アンダーソン陽子と18人の画家—」という展覧会を開催します*。

これはあるプロジェクトをベースとしたもので、ガラス食器をめぐって、一人のガラス作家と18人の画家たちがコミュニケーションを取り、各人がアイデアを得て生み出していった作品が出品されます。

同展に先立ち、作品と静物の関係、「静物へのまなざし」とはどういうものかについて、立ち止まって考えてみたいと思います。

*会期：2024年7月13日（土）—9月23日（月・祝）、会場：ギャラリー I・II



1	2	3
4	5	

1. 坂本善三《花》1933年 油彩、キャンバス／2. 千賀友子《虚構の場》2001年 油彩、キャンバス／3. 洲田安子《楽しい生活》2000年 油彩、パネル、キャンバス／4. 野田哲也《日記 2004年10月27日 リバモア、カリフォルニア》2004年 シルクスクリーン、木版／5. 石田澄男《想》2007年 油彩、キャンバス

関連イベント ＊参加費無料

対話型アートプログラム アートトリップ

認知症の方とその介助者が一緒にアートを楽しむことができる対話型鑑賞プログラムです。

日 時：3月2日（土）10:30—11:30

対 象：認知症の方とその介助者、家族

定 員：5組10名（予約制）

＊認知症の方と介助者のペアでお申し込みください。

講 師：林 容子（一般社団法人アーツアライヴ代表）

申込み：電話またはメール（gamadas@camk.or.jp）で受付。

＊件名を「アートトリップ参加希望」とし、本文中に参加者名と電話番号を明記して送信してください。

一点じっくり鑑賞会

ファシリテーターと会話をしながら、一つの作品をじっくり鑑賞してみましょう。

日 時：3月24日（日）、4月27日（土）、
5月11日（土） 各13:30—14:30

＊直接会場にお越しください。

対 象：どなたでも

ファシリテーター：熊本市現代美術館学芸員